

★Q 岩佐委員

9 人権同和教育の推進

*中学生地区学習会、高校生友の会

開催回数が90回となると、4日に1回？毎週末に2回？具体的な内容は。

A) 生涯学習課・教育集会所（前川）

中学生地区学習会（前川中学生友の会）

部落差別をはじめあらゆる差別をなくす仲間づくりを進めるため、毎週木曜日午後5時45分～6時45分まで教育集会所で開催している。

地区学習会を通じて、自分達の暮らしを見つめ、自分を取り巻く背景より様々な人の願いや思いを受け止め生活を高める。さらに、自己実現やくらしの交流を通して差別をなくす仲間との絆を深めるために実施している。

月4回×12ヶ月＝48回（4月当初・盆・年末年始・年度末は実施しない）

実質42回

前川高校生友の会

今もある部落差別やあらゆる差別をなくすため、小・中学校より重ねてきた地区学習会より、将来青年として仲間とともに自主的活動することをめざして、毎週金曜日午後7時30分～午後9時より活動を行っている。

日々の活動では、自分達が、社会の中に存在する様々な人権課題を仲間と共に気づき考え行動し、差別に負けない仲間づくりを実践している。

月4回×12ヶ月＝48回（4月当初・盆・年末年始・年度末は実施しない）

実質43回＋交流会・全高等 48回

★Q 西井委員

1・21 創造的で活力ある学校、地域とともにある学校づくり

創造的で活力ある園づくりの推進

*地域とともに学校マニフェスト推進事業

様々な社会問題が顕在化し、子どもたちの成長に大きな影響を与えるなか「地域とともにある学校づくり」を推進している関係者の皆様のご努力に敬意を表します。「学校地域本部事業」の推進状況は、地域によって様々だと思いますが、29年度の特徴的な取組みをいくつか示していただきたい。

A) 学校支援地域本部事業については、各校の課題に応じて、様々な形で学校を支援して頂いています。

特に、学習支援については、授業のサポートや講師としてのご協力、放課後学習等で支援を頂き、効果を上げています。また、生活安全支援として、登下校の安全を見守るサポーター等で、子ども達の安心安全を守って頂いています。

その他、中学校のクラブ活動のサポートや、草刈作業や樹木の剪定等の学校環境についても支援を頂いています。